

## 診療行為に関連した包括同意について

当院では、書面で正式な説明同意をいただく診療項目（同意書あり）と、口頭で説明同意を確認させていただく診療項目（同意書なし）に分けて、対応させていただいております。口頭で説明同意を確認させていただく診療項目は、患者さんへの心身のご負担（侵襲度）も少なく、医師が立ち会う必要がないと判断されるものです。また、患者さんの安全確保を目的とした対応、より良い医療のための多職種によるチームの関わり等、診療を円滑に安全に進めるための項目も含まれます。

下記の診療行為に関して、ご理解のうえ、包括的に同意をしていただきますようお願いいたします。また、診療について疑問がある場合は、担当の医師、看護師、あるいは1階「まごころ窓口」までお申し出ください。

### 1.一般項目

問診、視診、理学的診察、内診（産婦人科医の診察には必ず看護師あるいは助産師が立ち会います）、体温測定、身長測定、体重測定、血圧測定、栄養状態の評価、栄養指導、食事の決定

### 2.検査・モニタリング（連続測定・観察）

血液検査（血管穿刺）、尿検査、蓄尿、痰や体液の微生物学的検査、病理検査、細胞診検査、心電図、脈波、肺機能検査、脳波検査、超音波検査、呼吸検査（呼気ガス分析）、筋電図、X線一般撮影、X線透視撮影、造影剤を用いないCT・MRI検査、心理検査、心電図・経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼吸換気・BISモニター・筋弛緩モニター等のモニタリング、皮内反応検査（パッチテスト、スクラッチテスト、皮内反応、ツベルクリン反応、最小紅斑量測定）、診察室や処置室で行う内視鏡検査（咽頭鏡、喉頭鏡等）

※CT検査、血管造影検査、核医学検査については、検査オーダーの時点で、担当医から放射線被曝に関する説明文書をお渡ししますので、内容のご確認をお願いいたします。

※手術・透析・血管造影等を行う場合には、梅毒、B型肝炎、C型肝炎等の感染の有無を判定する血液検査、血液型判定検査をさせていただきます。

※妊婦健診に伴う血液検査については、産科外来で説明をさせていただきます。

※患者さんの安全確保のために、手術室、放射線治療室、⑬画像診断フロア（待合廊下）、MRI室、CT室、核医学検査フロア、透視室、血管造影撮影室、ICU、HCU、感染症病床（COVIDを含む）、救急外来重症ベット、こころのサポートセンターでは、患者さんの様子をカメラでモニターさせていただいております。撮影したモニター画像については、

一定期間保管の後に削除しております。なお、ICU、HCU、感染症病床（COVIDを含む）、精神病床などの病室を常時カメラでモニタリングする場合は、患者さんの入院生活をモニタリングすることになるため口頭による説明と同意確認を行います。

### 3.処置

除毛、爪切り、口内処置（虫歯・歯周病・義歯の検査と治療、口腔ケア、抜歯等）、耳鼻処置（鼻茸切除、鼓膜切開等）、眼処置（点眼、涙管洗浄等）、創傷処置、抜糸、痰等の吸引、酸素投与、尿道留置カテーテル、経鼻胃管カテーテル挿入、チューブやドレーン類の固定、ドレーン抜去、表在性の生検および穿刺（皮膚生検、表在性の膿瘍穿刺等）、診察室や処置室で行う簡易な手術（縫合、デブリードマン、皮膚切開、抜釘等）、局所麻酔等

### 4.投薬・注射

通常の投薬、注射（静脈注射・点滴、筋肉注射、皮下注射）、末梢静脈内留置針挿入（点滴ラインの確保）、持続皮下留置針挿入、院内製剤の使用

※上記の診療行為は一定以上の経験を有する者によって行われますが、それでも出血や痛み等の併発症を伴うことがあります。こういった併発症の治療は通常の保険診療として対応いたしますので、あらかじめご理解くださいますよう、お願いいたします。

### 5.服薬内容の伝達

普段、服薬している薬の種類によっては、一時、服用を中止しないと、手術・処置ができないことがあります。従って、出血を伴う可能性がある手術や処置が予定された時には、服用している薬剤の詳細について、「お薬手帳」等により、スタッフまでお知らせください。服薬内容についてのお申し出がなく、手術、処置が中止となりますと、入院費等の費用が患者さんの負担になる場合があります。

（具体的には・・・）手術のため入院したが、お申し出なく服用されていた薬剤が、出血を助長する可能性があるものであり、手術前に中止する必要があった。手術は延期となり、一旦退院となった。このような場合の入院費用、給食費用等は患者さんにご負担いただきます。

### 6.調剤薬局等への情報提供について

薬物療法の安全性向上を目的とした円滑な連携のために、必要に応じて調剤薬局や他の医療機関に対して患者さんの薬歴、副作用歴、臨床検査値、お薬に関する説明内容等の情報を提供させていただきます。

## 7.チーム医療の関わり

当院では、診療科以外に患者さんのケアを充実させるために、必要に応じて、感染対策チーム、医療安全チーム、栄養サポートチーム、緩和ケアチーム、褥瘡ケアチーム、認知症ケアチーム、嚥下チーム、精神科リエゾンチーム、ハートチーム等の多職種が診療に参加することがあります。

## 8.学生、研修生、初期臨床研修医について

当院は厚生労働省が定める基準を満たした臨床研修指定病院です。初期臨床研修医（医師）が適切な指導のもと診療行為に関わっております。また、看護、薬学、栄養、救急救命等の医療に関わる多職種の実習病院でもあるため、学生や研修生等が厳重な監督の下に、見学・実習・研修に参加する場合がございます。その際には、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 9.宗教と文化

当院では患者さんの宗教や文化に対し配慮をしておりますが、診療にあたる医療者の性別や宗教食について、希望に沿えない場合もあります。また、「相対的無輸血」治療の方針を決定しておりますので、ホームページ内の病院紹介⇒「宗教的輸血拒否に関する基本方針」のご確認をお願いいたします。

## 10.プライバシー

カメラ、スマートフォン、ビデオ等による病院内での撮影は、他の方のプライバシーを侵害するおそれがありますので、原則、禁止とさせていただきます。

## 11.その他

診療に伴い発生する情報につきましては、当院内（カンファレンス・病院運営の向上目的等）で使用することや、教育・研究目的で使用（使用する場合は、個人情報保護法および保護方針、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、各学会の指針およびその他の規程・指針等を遵守します。）することがありますのでご理解とご協力をお願いいたします。

2023年4月13日

2024年8月1日更新

高知医療センター病院長